



# 学校だより

校訓「自立」「友愛」「健康」

北九州市立白銀中学校  
校長 梅木 陽一  
令和3年 学力特集号

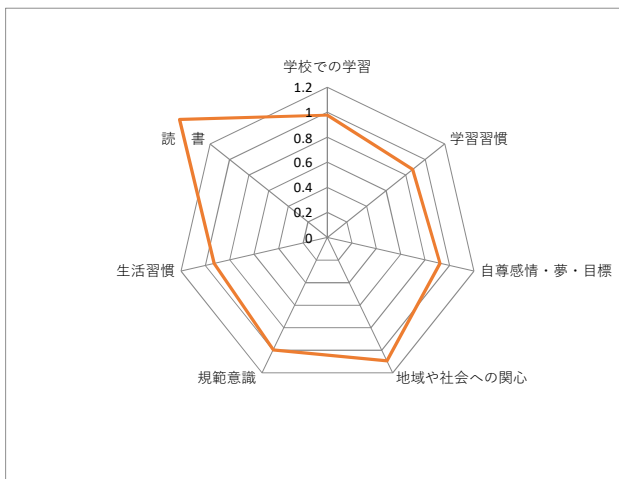
## 令和3年度全国学力・学習状況調査の結果の報告と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和3年5月27日（木）に、3年生を対象として、「教科（国語、数学）に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。  
この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。  
学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思っております。  
なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

### 1. 教科に関する調査結果の概要

教科・区分	学力調査の分析（傾向や特徴）	全国平均正答率との比較
国語	語彙が少なく、文脈から判断すべき問題を苦手としている。また、基礎学力が定着していない。	下回っている
数学	様々な事象を論理的にとらえ、数学的な表現を用いて説明する力に課題がある。	下回っている

### 2. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



質問紙調査の結果分析
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習習慣では、家庭学習での「授業以外にどのくらいの時間勉強をするか（1時間以上行う割合）」については全国の結果より大きく下回っている。学習習慣の定着が今後の課題である。</li> <li>・「質問21 普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を行いますか」の質問に対する回答が、一昨年度と比べ大幅に向上し、全国平均をも上回っている。これは毎月実施している「朝読書の取組」や国語科を中心とした学校図書館の開館の成果であると考えられる。</li> <li>・心の育ちについては「自分には良いところがありますか」の質問に肯定的な回答をした生徒の割合は全国の割合を下回っている。「人の役に立つ人間になりたいですか」については全国の割合をやや上回っている。</li> </ul>

### 3. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科に関する取組

- ・授業においては「学び合い学習」をできるだけ取り入れ、自分の考えを深めたり、広げたりできるように工夫している。また、自己肯定感については、学校での様々な取組を生徒が自主的に行い、達成感が得られるような取組を行っている。
- ・朝自習では、国語・数学・英語の基礎的な問題や、読書・音読暗唱を計画的に行っている。また、コグトレを取り入れ、認知トレーニングを行うほか、「聴写テスト」を行って、聞く力・集中する力等を高める取り組みを行っている。

#### ② 家庭生活習慣等に関する取組

- ・学校独自の「自学ノート」を作成し、生徒が継続的に家庭学習が取り組めるように工夫している。また、それぞれの教科で、授業の中の課題や取組を家庭学習に発展できるように工夫することで、家庭学習の定着に取り組んでいる。
- ・一週間の生活プランの作成を行い、規則正しい生活や家庭学習の定着を目指して取組を行っている。